

福島県農村整備環境技術検討会

本検討会は、ほ場整備事業や農道整備事業等の農業農村整備事業を実施するにあたり、動植物にどのような配慮をしているのか、さらには地区周辺の農村景観と適合しているかなど、環境に配慮した内容に対する意見交換、情報収集を行い、事業計画及び計画変更段階における環境との調和への配慮に関して、客観性、透明性を確保し、事業の円滑な推進を図ることを目的としています。



現地調査のようす

平成23年度 現地調査の開催

1. 開催日 平成23年11月21日（月）～22日（火）
2. 開催場所 会津若松市、喜多方市、二本松市、平田村
3. 出席者 検討会委員 茂木委員長、折笠副委員長、成田委員、松岡委員、加藤委員
関係課職員

4. 内容

平成24年度以降に新規採択を希望している地区及び事業実施地区の合計4地区について、検討委員の方々による現地調査を行い、生き物の生息状況を確認し、また委員からは貴重なご意見をいただきました。

- （1） 工事にあたり、希少な生き物の移動、保護に努めてほしい。
- （2） 三面張りの水路であっても、自然と堆砂することにより、生き物が棲息することができる。
- （3） 今回の調査において、生き物が複数確認できたことが、環境配慮の一成果だと思われる。